

平成二十年六月十六日提出
質問第五四二号

竹島問題に係る我が国教科書の記述に抗議した韓国市民団体による日本国総領事館破損に対する政府の対応等に関する質問主意書

提出者 鈴木宗男

竹島問題に係る我が国教科書の記述に抗議した韓国市民団体による日本国総領事館破損に対する政府の対応等に関する質問主意書

本年六月十三日付の東京新聞夕刊によると、韓国の釜山市において、竹島問題に関する我が国の教科書の記述について、在釜山日本国総領事館（以下、「総領事館」という。）の前で保守系市民団体が抗議集会を行い、参加したメンバーが「総領事館」の入り口ドアの鉄枠を破損していたこと（以下、「破損」という。）がわかったと報じている。右を踏まえ、以下質問する。

一 「破損」は我が国に対する主権侵害に当たるか。

二 「破損」に対する初動対応として、外務省より韓国側に嚴重な抗議はなされたか。なされたのなら、外務省側の誰から韓国側の誰に抗議を行ったのか等、外務省としてどのような初動対応をとったのか説明されたい。

三 誰が「破損」を実行したのか等、その詳細を外務省は把握しているか。

四 現在文部科学省において、竹島は我が国の固有の領土である旨を明記する方向で、学習指導要領の解説書の作成が進められていると承知するが、竹島問題を巡り今後も韓国内において「破損」同様の抗議事件

は起こり得ると考える。外務省として、今後も起こり得る「破損」同様の抗議事件にどの様に対処していく考えでいるのか説明されたい。

右質問する。